



社協だより

たるい

平成24年12月1日

編集発行
垂井町福祉会館内
垂井町社会福祉協議会

TEL 23-3335
FAX 22-2714

ふれあい垂井ピア

たくさんの方にお立ち寄り
いただき、ありがとう
ございました。



おもな内容

- ふれあい垂井ピア2012に出展
- 赤い羽根共同募金
- 中学生のワークキャンプ
- あたたかい善意のご寄付
ありがとうございました
- 福祉講座
- 東日本大震災義援金
ありがとうございました
- 手話教室
- 心配ごと相談
- サロン交流会
- 職員募集
- 平成24年度 社協会費
ご協力ありがとうございました



垂井町社会福祉協議会のホームページアドレス <http://www.tarui-shakyo.jp>

この広報紙は、皆様からの会費と赤い羽根共同募金の配分により発行しています。

ふれあい垂井ピア2012に参加



フラダンスを披露される「フラダンスを楽しもう」の皆さん

11月3日、4日と朝倉運動公園にて開催されました「ふれあい垂井ピア2012」に参加いたしました。

当日は、毎週、介護予防のためフラダンスを楽しんでいらつしやる皆さんによるフラダンスの披露のほか、ボランティアの皆さんのご協力により、共同募金運動、福祉学習、ボランティア活動紹介、非常食の展示・実演・試食、小物づくり体験などを行い、ご来場の方々との交流を図りました。社会福祉協議会とボランティア連絡協議会の出展ブースは、盛りだくさんの内容の催し物で、昨年以上の方においでいただき、にぎやかな出展ブースとなりました。



当日は次の団体の皆さんにご協力いただきました。（順不同）

垂井町赤十字奉仕団、ボランティアグループ・つばき会、手話サークル・泉の会、福祉うさぎの会、虹の会、東地区生きがいサロンの会、垂井町聴覚障害者福祉協会

ふれあい垂井ピア2012 福祉学習

～手話を体験しましょう！ 点字を体験しましょう！～

ふれあい垂井ピア2012当日は、出展ブース内において、手話や点字を学んでいただく機会を設けました。第1日目(11月3日)は、垂井町聴覚障害者福祉協会と手話サークル・泉の会の皆さんにご協力いただき、あいさつや自己紹介などの手話を学んでいただきました。

翌第2日目(11月4日)には、ボランティアグループ・虹の会の皆さんのご協力により、自分の名前などを点字で打った葉づくりに挑戦いただきました。

両日ともたくさんの方にご参加いただきました。



手話の体験

手話であいさつ。たくさんの方に手話を体験していただきました。



点字の体験

デコレーションもほどこしながら、素敵な点字の葉がたくさんできました。

非常食の展示・実演・試食

災害時の対応について理解を深めていただくため、垂井町赤十字奉仕団をはじめとするボランティア団体の皆さんにご協力いただき、非常食の展示や実演、試食の機会を設けました。

11月3日には、ハイゼックスを使つての炊き出し、翌4日には、アルファ米を使つての炊き出しを行い、ご来場の皆さんに試食していただきました。



ハイゼックスを使った炊き出し



アルファ米を使った炊き出し

けやきの家も出展しました

当日は、地域活動支援センター・けやきの家も出展いたしました。

刺し子製品や紙ひも製品、ちりめんクラフトなどのけやきの家オリジナル製品を中心に展示・販売を行いました。

たくさんの方々にお立ち寄りいただき、けやきの家についてお知りいただくとともに、けやきの家自作のオリジナル製品をご購入いただきました。ありがとうございました。



東日本大震災被災地・大槌町への募金活動

垂井ピア期間中、出展ブースにおいて、垂井町赤十字奉仕団を中心として東日本大震災被災地である岩手県・大槌町の皆さんへの募金を呼びかけられましたところ、ご来場の皆さんより33,124円の募金をお寄せいただきました。

お寄せいただいた募金は、被災された方々の支援活動に役立てていただくため、11月6日、大槌町社会福祉協議会に送金させていただきました。

あたたかいご協力ありがとうございました。



ふれあつて学んだ福祉のこころ

中学生がワークキャンプに参加

夏休みを利用して開催いたしましたワークキャンプに町内の中学生の方々が参加されました。

不破中学校生徒さんは、7月25日に地域活動支援センター・けやきの家にて、北中学校生徒さんは、7月31日に特別養護老人ホーム・いぶき苑様にて、利用者の方とのふれあいなどをおして皆さんの貴重な体験をされました。

ここでは、ワークキャンプに参加された生徒さんの感想をご紹介します。(順不同・敬称略)

けやきの家

けやきの家

不破中学校 三年 田中 寅ノ介

僕は、今も施設長の「積極的に受け身になってください。」という言葉が心に残っています。

最初、この言葉の意味が分かりませんでした。でも、ワークキャンプを通してやつと意味が分かりました。相手が僕に興味をもつたら、それに応える。決して自分からではなく、相手からということでした。

けやきの家には、今十五人の方がかよっています。十五人もいると全員仲が良いわけではないそうです。なので朝一人ドライブにつれていくそうです。最初なんだろうと思いましたが。そう思ったいたら教えてくださいました。こうすることでストレスをなくし



ました。

たり、興奮をおちつかせるそうです。これを見ていても相手のことを理解してると感じました。また、一日や二日ではこういうことは理解できないと思ったので、やつぱり続けるということとはとてもすごいことだと思いました。

もうすぐ僕は、働かなければなりません。なので僕は色々な仕事を試してみたいです。

けやきの家

不破中学校 三年 伊藤 悠

僕は、この活動を行う前は、障がいのある人のことをあまりしりなかつたし、しろうともしていませんでした。

けやきの家の施設長さんの話をきいて、僕は、障がいのある人の事をわかろうとする気になりました。

しつかり受け身になって相手が何を思っているか、そして、何を伝えたいのかを考えながら半日ワークキャンプをすることができ

けやきの家の利用者がおこなっている作業は、とても難しく大変だと思いました。作業の手順を覚えるのには、何ヶ月もかかるという話を聞きました。でも覚えてから、手抜きをせず一つ一つていねいにやっている姿を見て、本当にすごいと思いました。

掲示してある作品を見ると僕では、どうしてできない物ばかりでした。半日けやきの家ですごして障がい者という人たちへのかんがえ方が変わりました。これから、障がい者の人とあつてこまづいてたりしたら、やさしく受け身になつて助けたいと思いました。

けやきの家のことを知らない人もたくさんいると聞いたので、できたらかのの人たちに協力してもらえよう、広めていきたいと思えます。

本当に楽しかったし、良い経験になりました。

来年もたくさんさんのボランティアの人がきて、いろんなことを、僕たちみたいに学んでもらいたいと思います。

体験を通して感じたこと

不破中学校 三年 平塚 瑠弥

僕は、この体験の中で感じたことが二つある。

一つ目は、けやきの家で作業してみえる方々に対して想像していたものと違うところがあり、驚きとすばらしさを感じたことだ。想像では、自分では何もできなくて助けられていただろうと考えていた。しかし、そこにいる方々は、みんなが自分で動いていた。最初は、仕事を自分でできない方もいたらしいが、今ではみんなができていた。細かい作業を静かにやっている方もいた。僕ができないことを障がいのある方はやっています、すばらしいものを作っていました。

二つ目は、障がいをもっている人も人間ということだ。職員の方のお話で、障がいのある人は、小学、中学、高校に行けても、それからの進路を決めることができず、施設に行くしかないというのがあった。障がいの人は、障がいをもたなくて、もっているわけではないので自分の人生を大切にしたいのと、これから生きていく中で福祉に関わることがあると思うので、この体験を生かして、接していきたい。

この体験は、自分の中で良い経験になった。そして、やって良かったと思う。この体験で学んだことは、将来も役立つと思うのでこれから、大切にしていきたい。

いぶき苑

いぶき

北中学校 三年 石井 誠也

僕は、いぶき苑に行きました。そこで感じた事は、お年寄りの人達はとてもやさしくて親切だということでした。

昼食の時間では、食器を片付けること「ありがとう。」と一言でいい感じだったのでうれしかったし、一緒にお話ししていくうちに、お年寄りの方の気持ちを知る事ができました。

また、看板作りでは、お年寄りの方が喜んでくださるよう、一生懸命作る事ができてよかったです。いぶき苑に行つて本当によかったです。

福祉の大切さ

北中学校 三年 櫻田 和希

僕はこの体験で初めて、福祉という言葉の意味を知りました。今まで福祉というのは、お年寄りの方のお世話をしたり、手伝つたりするものだと思っていました。けれど今回の体験から福祉は幸せという意味をもつこと分かりました。お年寄りの方が幸せに、うれしくなるように接することが福祉には大切になることが分かったのです。

また今回たくさんの方々とお話をしてみて、耳がよく聴こえな

くて大きな声で話さないといけ
ない人、言葉がはつきりしていな
くて、何を言っているのか分かり
にくい人など、様々な方たちが
らつしやることに気がきました。
僕は、はじめは接するだけなら
普通にできると思っていました。
しかし、接し方も人それぞれで
違ってくるし、気遣わなければな
らない人もいたので、お年寄りの
方たちと接することは、思った以
上に大変だと分かりました。
今回参加して、はじめて学ぶ
ことがたくさんありました。それ
を生かしていけるようにこれから
生活していきたいと思います。

ワークキャンプに参加して

北中学校 三年 嶋屋 亮二

僕はいぶき苑に行つて心に残つ
たことが二つあります。

一つは、車いすに乗ったこと
です。初めて車いすに乗り、坂にな
つていける所や段差になつていける所
などを通りました。思つていたよ
りも怖かったです。いつも、車いす
に乗っている人は、こんな怖い思
いをしていのだと知り、大変だ
と思いました。

これからは、もし車いすを押す
時があれば、車いすに乗っている
人の気持ちになり、怖くならない
ように気をつけたいと思いました。
二つ目は、食事です。その人に
あった食事を出してあり、食べや
すいように工夫されていました。
栄養食品や、お茶に入れてとろ
みをつけるゼリー状にするものも
あり、いろいろと工夫されていま

した。
いぶき苑では、ご老人のための
工夫がたくさんされていてすご
いと思いました。

ワークキャンプに参加して

北中学校 三年 高木 雄大

いぶき苑に行つて、お年寄りの
方々の食事の様子を見ました。
固い物が食べられない人や自分
で食べる事ができない人は、と
ても大変なことがたくさんある
なと思いました。でもこの経験を
通していろいろな人と話して、か
わり方が分かったのでよかったです。

ぼく達が訪問した次の日は、
いぶき苑の夏祭りだったので、午
後からは、「ゴミ箱とお店のかんぱ
ん」を作りました。いろいろな
役にたつことができてとてもい
気分になりました。またポランテ
ィアがあつたら、参加したいと思
いました。

ボランティアを通して学んだこと

北中学校 三年 高村 慶輔

僕がいぶき苑のボランティア
で学んだことは二つあります。
一つ目は、お年寄りを大切に
することです。食べ物はお年寄
りが食べやすいように工夫した
り、車椅子では、障害を持つてい
る人に、色々な種類の車椅子を
用意したりとお年寄りのこと
をすごく大切にしているなあ
と思いました。

二つ目は、お年寄りがよく分
からないことを言ったり、さうき言
つたことをもう一回言ったりして
も、ちゃんと対応することで、いぶ
き苑の人たちは、しっかりとお年
寄りの方に対応してみえたので、
僕もできるようにしたいなあ
と思いました。



ワークキャンプに参加して

北中学校 三年 田中 亘

ぼくはいぶき苑に行つていろ
んなことを学びました。

まずはじめに、車いすの使用に
ついて学びました。いろいろな車
いすがあつておどろきました。自
分たちが乗つてみたり運転して
みたりしました。運転は、とても
操作しにくく、難しかったです。

次に、老人の方の食事の協力
をさせていただきました。老人の
方と話すのは経験したことがな
かつたので大変だと思つていま
した。しかし、気軽に話しかけて

ただいて、自分も楽しく話すこ
ができました。食器の片付けも
実際にやつてみるなかでコツが分
かりました。

他にも自分のためになる体験
をさせていただきとてもよかつた
です。勉強になりました。

ワークキャンプに参加して

北中学校 三年 溝口 伊織

ぼくはいぶき苑に行つて、おじ
いさんやおばあさんとたくさんふ
れ合いました。

最初に、たくさん種類の車い
すに、実際に乗つて、体験しまし
た。それぞれお年寄りの体に合っ
た車いすがたくさんありました。

お昼になり、お年寄りの方々
の食事を見学させていただきました。
自分では食べられない方も
いらつしやいました。ぼくは、一人
のお年寄りの方となりにつつま
した。少し食べるのが難しそう
でした。そこで、食べるのを手伝
いました。食事の時間が一番忙し
く、ヘルパーの仕事の大変さがわ
かりました。

午後は、次の日の夏祭りの、ゴ
ミ箱作りをしました。協力して
作りきれたのでよかつたです。

いぶき苑に行つて、たくさん
のことを体験できたので、行つてよ
かつたと思います。

ワークキャンプで学んだこと

北中学校 三年 渡邊 有香

私はこのワークキャンプに参
加してよかつたと思いました。そ

れはおじいさん、おばあさんたち
の生き生きとした笑顔を見るこ
とができたからです。初対面にも
関わらず、「中学生？」。優しくし
てくれてありがとう。「などとい
う温かい言葉をたくさんかけてい
ただきました。いぶき苑にいつて
らつしやる方々は本当にころが
きれいで、周りへの気づかいがで
きる方々もたくさんいらつしやいま
した。だから私は笑顔でいること
ができたのではないかと思います。
ふれあい以外の作業では、自分
たち中学生で協力して盆おど
り大会の看板やゴミ箱を作ること
ができました。ちょうど明日(八
月一日)の盆おどり大会でみな
さんに楽しんでもらえるように
一生懸命作ることができてよ
かつたです。

ワークキャンプではいぶき苑の
スタッフの方々や社会福祉協議
会の方々に本当にお世話になり
ました。この体験を私の将来の夢
である、看護師という仕事で生
かしていきたいと思います。ありが
うございました。

ワークキャンプに参加して

北中学校 三年 相川 大誠

僕はいぶき苑のワークキャンプ
を体験して福祉についてより知
ることができました。

午前中は、お年寄りの方が実
際に使用していらつしやるものを
体験しました。「むせるをふせぐ
ために飲み物にとろみをつけるも
のや、たくさん栄養がふくまれ
ているものがあることや、食べやす

いように工夫されていることにびっくりしました。また車いすも体験して、思っていたより坂道や段差がたいへんなことを知りました。午後からは、お食事をしている所におじゃましておしゃべりをしました。楽しく会話することができました。食事中、全員の方が元気で、笑顔でした。そのあとは祭りの準備をしました。だれでも見やすいように文字を工夫しました。

僕はこの体験を通していろいろと知ることができたので、日常でも生かしていきたいと思えます。

ワークキャンプに参加して

北中学校 三年 石山 彰真

ぼくは、三人の老人の方と話をしました。聞きにくくて理解できない時もあったけど、何度も聞いたりして、長い時間話すことができたのでよかったです。

ぼくの家には、七十歳の祖父がいるけど、とても元気で何も手伝うことがありません。しかし、いぶき苑に行つて体の不自由な方とふれあうことができ、とてもよかったです。とても貴重な体験でした。

ワークキャンプを終えて

北中学校 三年 北村 嘉紀

僕が今回のワークキャンプを終えて、学んだことは二つあります。一つ目に、福祉には、たくさん

の人が関わっているとことです。食事だけでも、ところみをつけて食べなければならぬことを発見した人、改善するために薬を作った人、一人で食べられない人を介護して食べられるようにする人…など、たくさんいます。

二つ目に、福祉に関わる人は笑顔の人が多くです。施設の人も、栄養士さんも、みんな笑顔で接して下さると思いました。

ワークキャンプに参加して

北中学校 三年 栗原 大輔

ぼくは、いぶき苑のワークキャンプに行きました。ぼくがいぶき苑のワークキャンプに行った理由は、福祉に興味があったし、介護士の仕事がどんなことなのか知りたかったからです。

最初は、高齢者の方に安全に飲み物を飲んでいただく工夫と栄養を摂っていたり、工夫に驚きました。特に、飲み物にとろみをつけてから飲んでみえることに驚きました。実際に飲んでみましたが、飲み慣れない味でした。次に、介護用品の利用実習をしました。いろいろな種類の車いすがありました。乗ってみました。こつたいへんでした。

昼食介助後、片づけもやりました。ふれあい活動ではたくさんの方と話をしたのでよかったです。貴重な体験ができたのでよかったです。

ワークキャンプを終えて

北中学校 三年 櫻田 里奈

私は何回か福祉施設に行ったことはあったけれど、どんな事を話して関わればよいのかいつも迷いました。ですから今回は、「笑顔で積極的に話しかけよう。」という思いでふれ合いました。

まず食事介助では、「おいしいですか。」と声をかけながら介助しました。そしてふれ合いでは笑顔であいさつするとおばあさんも笑顔で振り向いてくれました。どんなさげない話でも笑顔で会話できてうれしくなりました。聞こえるように耳の近くで話しかけるように気をつけました。最初は不安だったけれど笑顔で会話できてよかったです。おばあさんも笑顔になってうれしかったです。夏祭りの看板、ゴミ箱作りもアイデアを何回も考えてがんばりました。

最初にたてた目あての、笑顔で積極的に話しかけることができたのでよい経験になりました。

ワークキャンプに参加して

北中学校 三年 寺林 繁史

七月三十一日に、いぶき苑で社会福祉のワークキャンプに参加させていただきました。

今回のワークキャンプで多くに印象に残っている活動は、ご老人の方々の昼食時での会話とあったふれあいです。いぶき苑では僕たちの身の回

りにみえるお年寄りの方よりも高齢の方がたくさんみえて、戦時中の話など昔の話をたくさんしていただきました。普段聞くことのできない話をしていたら、感慨深いものでした。なかには、耳の聞こえにくさなど、様々な障がいを抱えていらっしゃる方もみえました。

この他にも学習トレーニングの例を見せていただいたり体験させていただいたりしました。車イスの種類や、食事の工夫について説明を聞いたり、実際に車イスに乗ったり、試食をしたりするなど、とても貴重な体験をさせていただきました。

今回のワークキャンプでは普段分らない社会福祉の勉強になりました。

ワークキャンプに参加して

北中学校 三年 山田 悠人

僕はいぶき苑ワークキャンプに参加し、多くの人との関わりや、色々な高齢者の方のための設備や道具を見て体験する中で多くのことを学びました。特に印象に残ったのは二つです。

一つ目は施設内で出る食事についてです。いぶき苑の食事は一人一人が食べやすくなるように、人それぞれに合ったやわらかさに調節し、飲み物はとろみをつけてむせをなくすといった工夫がなされていました。

二つ目に、車いすについてです。いぶき苑にある車いすは、使う人

の状態などによって使う車いすが分けてありました。

いぶき苑ではこのように、暮らしていらっしゃる一人一人が快適な生活ができるようにしてありました。

このワークキャンプを通し、福祉の仕事を学ぶことができました。この体験をいかして、これからも福祉に興味をもって学習していきたいです。

いぶき苑 ワークキャンプを終えて

北中学校 三年 中村 冨里

私は、いぶき苑ワークキャンプに参加し、「思いやりの心」を持つことは、やっぱり大切だと感じました。

いぶき苑で、車いすに乗ったり、車いすをおしたりしました。車いすをおすときに、坂道になつているところは、乗っている方の事を考えて、自分が先の下つてから、車いすをゆつくり、慎重に動かすということが分かりました。

ふれあい活動では、最初は緊張してしまつたけれど、徐々に慣れて、たくさん話をする事ができたので良かったです。

いぶき苑で働いている方々は、いぶき苑に住んだり通つたりしている方々の事を一番に考えて行動していらっしゃるのです。すごいなあと思いました。「思いやりの心」を持つているからこそ、こういうことができるんだと思います。私も思いやりを持って過ごしたいと思います。

福祉講座を開催しました

福祉やボランティア活動に関する知識を深めていただくための講座を開催しました。

サロンやボランティアに役立つ レクリエーション

9月5日(水)、文化会館において、県レクリエーション協会の小原信子先生をお招きして、いきいきふれあいサロン開催のときや施設訪問などのボランティア活動の際に役立つような簡単にできるレクリエーションの方法や進め方のコツなどを教えていただきました。

参加された方の中には、後日、この日学んだレクリエーションをボランティア活動の際に実践された方もたくさんいらっしゃり、非常に実りある講座となりました。



災害ボランティア講座

9月7日(金)、文化会館において、県社会福祉協議会の和田慎太郎氏をお招きして、災害ボランティア講座を開催しました。

当日は、災害ボランティア活動のイロハから災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練まで、災害ボランティアに関する様々なことを学んでいただきました。

立ち上げ訓練では、訓練の重要性を再認識していただくとともに、マニュアルの改善点などもご指摘いただき、とても有意義な1日となりました。



サロン交流会

10月19日、福祉会館において、町内で開設されているふれあいサロン代表者に集まりいただき、交流していただく機会を設けました。

サロン相互の交流を深めていただくとともに、サロン運営や活動における悩みや工夫などについて情報交換を行っていただきました。



第30回 手話教室

7月18日から8月29日までの毎水曜日に全6回の日程で手話教室を開催いたしました。

今年度は、14名の方が参加され、熱心に手話を学ばれました。

開催にあたり、町聴覚障害者福祉協会と手話サークル・泉の会の皆さんにご協力いただきました。



みなさまからの会費は社協の貴重な財源です

平成24年度社協会費へのご協力ありがとうございました



社会福祉協議会は、みんなが幸せに暮らせるまちづくりを願う会員で組織されています。お互いに支え合い助け合う組織として、一般会員、特別会員、施設会員、賛助会員により構成されています。平成24年度の会費につきましては、自治会長さんをはじめ、町内のみなさまのご理解とご協力を賜り、11月15日

現在 **4,943,000円**の会費を納入いただきました。

ありがとうございました。今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

平成24年度 一般会費・特別会費納入状況 (自治会別、11月15日現在)

自治会名	一般会費	特別会費	自治会名	一般会費	特別会費	自治会名	一般会費	特別会費
垂井地区			ユニチカ西	22,000		栗原地区		
戸海	54,000		雇用促進住宅	15,000		境野	7,500	
金福地	40,000		東駒引	12,000		西瀬古	11,500	
松島	68,500		ユニチカ前	29,000		北瀬古	10,000	
前川	26,000		ユニチカパナタウン	48,000		中瀬古	5,500	6,000
本町	12,000		不破中前	88,500		東瀬古	15,500	3,000
宮町	15,500		平尾第1	23,000		南瀬古	10,500	
中央	8,000		平尾第2	23,000		勝杭	13,500	
三友	9,000		平尾第3	23,500		勝田	22,500	
泉	33,000		宮代地区			幸瀬古	17,000	
末広	12,000		朝倉	36,500		寿瀬古	24,500	
幸和	21,000		北野	45,500		府中地区		
神田一	30,000		庄司川	12,000		府中第1	56,500	
神田二	22,500	3,000	宮処	14,500		府中第2	57,000	
神田三	38,000		神明	27,000		府中第3	37,500	
神田四	101,500		市場	33,000		府中第4	67,000	
御所	21,500		城屋敷	24,500		府中第5	53,500	
一心会	9,000		中屋敷	24,500		府中第6	11,500	
共栄	6,000		最横	20,500		府中第7	18,000	
三和	9,500		谷川	45,000		北清水	38,500	
神矢	10,000		豎瀬古	41,000		南清水	38,500	
旭西	10,500		大峰	18,500	3,000	市之尾	17,500	
旭東	10,500		横瀬古	18,000		梅谷	30,500	3,000
栄	9,000		西沢	30,500		西梅谷	9,000	
駅前	11,500		谷中	20,500		敷原	10,000	
駅新	4,500		南森下	34,000		東大滝	44,000	
石橋	7,500		境野	8,500		大滝	30,500	
東1	8,000		東森下	7,000		新井	80,000	
東2の1	68,500		レンゲローズ	27,500		高瀬ヶ丘	19,500	
東2の2	25,000		表佐地区			岩手地区		
東3	29,500		習北	25,000		菩提田町	15,000	
笹原	39,000		習中	30,500		川原	34,000	
永長	3,000		習南	34,500		長畑	26,000	
葉生	15,500		福寿	37,500		南長畑	45,500	
東地区			共栄	21,500		五明	14,000	
綾戸1号	16,000		大興	45,500		下町	36,500	3,000
綾戸2号	16,000		三共	30,000		漆原	19,000	3,000
綾戸3号	27,000		大門	35,500		南漆原	12,500	
綾戸4号	31,000		勝一色	24,500		宮之前	13,000	
綾戸5号東	41,500		親和	12,000		谷	31,000	
綾戸5号西	78,500		在原	16,000	3,000	伊吹	30,000	
綾戸6号	44,000		若宮	12,500		西大石	30,000	
綾戸7号	35,000	3,000	天王	20,000		東大石	29,500	
綾戸8号	41,000		東和	20,500		その他		
綾戸9号	21,000		昭和	16,500		その他		15,000
綾戸10号	42,500		朝日	18,000				
駒引	86,000		新町	58,000		合計	3,592,000	45,000

賛助会費、施設会費にご協力をいただいた法人・団体をご紹介します

(平成24年11月15日現在)

町内自治会等をとおしてご協力いただいております一般会費、特別会費の他に、法人・団体の方々には、賛助会費、施設会費募集にご協力いただいております。



会費総額	4,943,000円
一般会費	3,592,000円
特別会費	45,000円
施設会費	90,000円
賛助会費	1,216,000円

平成24年度賛助会員・施設会員(順不同・敬称略)

(有)晃久工業
 (株)青原堂
 株式会社東海興産
 カワウチM. R(株)
 コーケン産業(株)
 西美濃農業協同組合垂井支店
 日新興業株式会社
 (有)栄クリーニング店
 (有)サニーワーク
 (有)ニュー不破モータース
 いすゞ自動車東海北陸(株)
 (株)イシキ
 (株)近藤板金店
 (株)サンホーム
 株式会社服部精工
 (株)ヤナギ園芸
 三星砒業株式会社
 (有)上田商事
 ユニチカ(株)垂井事業所
 (医)社団永仁会 安田歯科医院
 株式会社郷鉄工所
 (株)室建工
 ケレプラスチックス株式会社伊吹工場
 鹿野管工(株)
 (株)太陽金属工業
 (資)垂井日之出印刷所
 (有)フラワーハウスよしだ
 医療法人清澄会不破・関病院
 (株)大垣共立銀行垂井支店
 (株)桐山工務店
 株式会社十六銀行垂井支店
 岐菱商事(株)
 不破ロータリークラブ
 吉田木材株式会社

和田内科胃腸科
 オムニテク(株)
 (株)エイワ
 (株)大脇組
 株式会社伊吹興産
 (株)西濃調理
 (株)中山サンコー
 (株)安田工業
 シャディギフト館(有)エムアート
 スイトラベル(株)
 多賀内科医院
 藤井建設(株)
 平成興産(株)
 (有)小野産業
 (有)貴船
 (有)児玉工業所
 (有)宮川鉄工所
 (有)山元産業
 ワコー化成(株)
 (株)マルセパン
 垂井燃料(株)
 ヤマキ瓦産業(株)
 (有)エスピーカーサービス
 不破医院
 株式会社新晃
 古川医院
 医療法人安田医院
 株式会社ドリームメンテナンス
 (有)ヨンダカーテン
 石川設電株式会社
 (株)カジケイ鉄工
 高木建設(株)
 東海労働金庫垂井出張所
 日豊化成株式会社

マツヤデンキ垂井店
 小野工業所(株)
 (株)三谷建設
 (株)メカニック
 協和工業(株)
 ひばり薬局
 あいはら医院
 うえだ歯科医院
 (株)工和製作所
 ナニワ企業(株)
 やまざきキッズクリニック
 (株)榎谷栗原工場
 (株)平塚建設工業
 (資)三扇製作所
 (株)酒井工務店
 (株)松栄工務店
 (有)エガミオート
 垂井ホンダ
 株式会社旭クリエイト
 (株)フードセンター富田屋
 岐阜県西部電気工事業協同組合
 ナブテスコ(株)岐阜工場
 日本プライメタル株式会社
 スギケー精工(株)
 (有)日進鉄工
 (株)サンワーク
 株式会社杉山製作所
 (有)多和田鉄工建築
 イワタニ東海(株)
 株式会社ハシモト電気
 松岡鉄筋工業(有)
 株式会社朱竹
 (株)ユニチカ環境技術センター岐阜営業所
 (有)桐建

河合製瓦(有)
 高和工業株式会社
 近藤工業(有)
 三甲(株)岐阜第2工場
 垂井西濃集配(株)
 (株)松井組
 (有)大福工業
 (株)ソーワ
 株式会社カサイ
 (有)八百清燃料店
 特定医療法人博愛会
 (有)現金屋燃料店
 株式会社サンレール
 (株)ゼンショー すき家21号垂井店
 (株)ユニチカゴルフイング垂井
 鳥居運送(株)垂井
 垂井町民生委員児童委員協議会
 (有)ゴーテック
 (株)新和建設
 (有)高木工務店
 ハチスチルドレンズセンター
 特別養護老人ホームいぶき苑
 第二あゆみの家
 デイセンターあゆみの家
 愛の家グループホームたるい
 グループホームだいわ福寿の杜
 介護老人保健施設あいかわ
 西濃清風園
 垂井町保育園8園
 老人福祉センター
 特別養護老人ホームゆのきがわ

赤い羽根共募金運動



10月1日から12月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ。」をスローガンに赤い羽根共同募金運動が展開されています。

10月1日に垂井駅他5カ所で街頭募金を行うとともに、11月3日と4日に開催されたふれあい垂井ピア2012会場においてもご協力をお願いいたしました。

皆さまからのあたたかい募金は、岐阜県共同募金会を通じて、社会福祉施設、社会福祉団体、住民参加福祉サービス団体、地域福祉活動などへの配分に使わせていただいております。



心配ごと相談

利用は無料です。お気軽にご相談ください。

場所…垂井町福祉会館2階相談室
時間…午後1時から午後4時まで

	12月	1月	2月	3月
第1水曜日	5日	4日 (金)	6日	6日
第2水曜日	12日	9日	13日	13日
第3水曜日	19日	16日	20日	21日 (木)
第4木曜日 法律相談、予約必要	27日	24日	28日	28日
第4土曜日 (結婚相談)	22日	26日	23日	23日

編集後記

今年もあと1ヶ月ほどとなりました。師走というだけあって、みなさんも何かとあわただしいことと思います。

今年は、各地で豪雨災害が起き、多くの方が被災されました。心からお見舞い申し上げますとともに、日ごろからの備えが大切であると改めて感じております。

社会福祉協議会でも、日常から災害などの非常時まで、みんなで支え合って暮らせるまちづくりをめざしてがんばりたいと思っています。来年もよろしくお祈りいたします。

あたたかい善意のご寄付 ありがとうございました

- 匿名様……………100,000円
- 岐阜県理容生活衛生同業組合
不破支部様……………タオル
- 匿名様……………100,000円
- 匿名様……………100,000円

東日本大震災義援金へのご協力ありがとうございました

日本赤十字社及び岐阜県共同募金によります東日本大震災義援金には、皆様からあたたかいお気持ちをお寄せいただきありがとうございました。

平成25年3月31日まで引き続き募集いたしておりますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

これまでに寄せいただいた
義援金総額 **19,915,572円**
(平成24年11月15日現在)

登録ヘルパー、登録運転手募集

垂井町社会福祉協議会では、登録ヘルパーと登録運転手を募集しています。
土日祝日勤務できる方歓迎します。
応募条件や待遇等の詳細は、本会事務局までお問い合わせください。(電話23-3335)



この印刷物は、グリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮製品です。



この広報紙は再生紙を使用しています。